

# 編集室

\* 今月のソサイエティ大会は新型コロナウイルス拡散防止のため、オンライン開催で行われます。3月の総合大会は直前に中止、一部でオンライン開催致しましたが、今回はオンライン開催前提で講演を募集し、全てをオンラインで開催する初めての試みです。以前であれば大規模なオンライン大会の開催など実現不可能でしたが、ICT技術の発展により、全国大会レベルの大規模なオンライン研究発表会が可能になってきました。本会は100年以上にわたって情報通信技術の発展に貢献してきましたが、今回の新型コロナウイルスによるオンライン会議やテレワークは正に本会の面目躍如の感があります。厳しい状況下ではありますが、情報通信技術を活用した研究コミュニケーションの更なる発展のときであることを願ってやみません。

\* さて、今月の小特集は「防災・減災に向けた災害監視・予測技術」と「食とICT」の二本立てです。9月は台風の時期、というのが以前の常識でしたが、近年の台風はそれ以外の月でも猛威を振るようになってきています。また、ゲリラ豪雨も至る所で発生し、災害の監視・予測はますます重要になってきています。「食」については、工業製品と違ってサプライチェーンの構成要素が自然の影響を受けやすく、食物自体も時間とともに傷みやすいため、サプライチェーン全体の最適化が極めて難しいテーマです。どちらの小特集においても最新のICT技術がどのように活用されているか、御一読頂ければ幸いです。

(編集理事 笠原正治)

## 複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾(著作物の転載、翻訳等)に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

## Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: [permission@ieice.org](mailto:permission@ieice.org)

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>